「平和と人権」市民ネットワーク情報 N018-8

事務局発行(℡ 0557-45-1182) http://peaceito.moo.jp 2018.8/23

８月８日、翁長雄志さん急逝

市民ネットワークと市民アクションの皆さんへ

「戦死」された翁長県知事を悼む

翁長雄志沖縄県知事が8日夕，膵臓がんのため、67歳の若さで急逝した。3日後、「土砂投入許さない8.11県民大会」が開かれ、7 万人余の大集会となった。多くは知事の生き方に「共鳴・共感」して参加されたと思う。午前11:00から開催されたが、台風の影響で大荒れの集会になった。知事からの「叱咤激励」の涙雨と受取り、会場は整然としていた。 (7/27 辺野古承認の撤回表明)

その後の新聞には、「命懸けの姿【心に残る】」「信念の人 翁長知事悼む」「民意背に国と闘う」「思想を超え自治守る」「不条理突く鋭い言葉」「命を削り公約守り抜く」等が紙面を飾った。これらの文は【県民が心一つになるために】と粉骨砕身の姿が文字になった。 文字をおっていく中で、一人の男の行動が浮かび、翁長知事と同じく「称賛」の文字で飾られていただろう。名は「瀬長亀次郎」である。沖縄人民党の委員長であり、那覇市長に当選したが、アメリカ軍の横槍で追放された。しかし終世アメリカ軍に抵抗して、県民に寄り添う姿を人々は「不屈」と呼んだ。この「不屈」が両氏と重なりあった。

「不屈」にあと一人加えたい。名は「阿波根昌鴻」である。伊江島でアメリカ軍による「銃剣とブルトーザ」の土地強奪に「非暴力」で闘った。そして沖縄中を乞食行進して「貧困と戦場」を訴えた。3人の男は、沖縄現代史に列記されるであろう。

今日19日の「沖縄タイムス」に衝撃的な記事がのった。【呉屋・玉城氏を後継指名】「翁長知事の生前録音」によると、『翁長雄志知事が8日に死去する前、後継の知事候補として金秀グループの呉屋守將会長(69)と、自由党の玉城デニー幹事長(58)の2氏を指名していたことが18日分かった。(後略)』。【玉城氏19日受諾】伊東市民のみなさん、故翁長知事は名も心も残しました。玉城デニー知事実現のため全力の応援をお願いいたします。

2018年8月20日 元伊東市民 平田大海

福島の子どもたちの保養ステイ　報 告

◆福島の子どもたちに保養の機会を提供する「保養ステイ」が 7 月 23 日から 27 日まで行われました。今年は広野町から小学生 18 名を迎えました。4 泊 5 日の日程で、竹の広場や八幡野吊り橋、大室山山頂などをめぐり、心身をリフレッシュしました。例年以上にボランティアで協力する人が多かったです。伊東高校の生徒会役員も毎日参加して、子どもたちと楽しそうに遊んでいました。会の代表・安部川さんとスタッフのお一人・原さんに振りかえってもらいました。

保養にご協力のお礼

2018/08/16

子どもたちを放射能から守る伊豆の会
安部川てつ子

2012 年 3 月保養活動をスタートしてから 6 年半、多くの皆様に支えられて今年 10 回目の保養を無事終了することが出来ました。これもひとえに多くの方々のご支援ご協力の賜物と心よりお礼申し上げます。また、募金も目標額を大幅に上回り次回に繋がるご支援にスタッフ一同喜びと共に感謝の気持ちで一杯です。

福島ではモニタリングポストの撤去、甲状腺検査の縮小、オリンピックのための復興等の動きから原発事故がなかったことにされてしまう危機感を感じます。山や森などの自然豊かな場所の空間線量や土壌汚染が未だに高いのは事実であり、リスクがあるのを認めないからかえって不安が広がります。

子どもたちを守る会の今後の保養への向き合い方として、専門的な事は取り組めませんが、3 日間でも自然の中で思いっきり遊ぶことはリフレッシュ効果があると分かっています。自然環境に恵まれた伊豆高原でできる範囲でやれることをやるという気持ちで活動を続けていきたいと思います。

原発事故について、子どもには全く責任がありません。この社会をつくっている一人として責任を感じ、大人としてごめんなさいという気持ちです。

今後もご支援よろしくお願い致します。

追伸：9 月 8 日(土)チャリティーコンサートのチケット、まだ余裕があります。ご協力を！

※ 案内チラシを同封(添付)しました。

ミーティング　原　良和

第 10 回福島の子どもたちの伊豆での保養ステイが今年も無事終えました。昨年の保養で学んだことは、保養では自由に過ごす時間の確保や交流を深めることが大切だということです。

今まで読み聞かせなども計画した夜のプログラムは取り止めました。でも、自由時間がテレビやゲームだけでは寂しいことです。そこで、その日に心に残ったできごとを班ノートに書き、食後の

全体ミーティングで発表し合う場をもつようにしました。

「竹広場で、わたしは風船をわろうと近づいて、うでをのばしました。でも、風船はゆれるだけでした。」

「海洋プールでアジとり大会がありました。おじさんがバケツからプールにアジを入れました。アジをつかまえるためにプールの角におしつけました。アジは速いけどつかまえ、大会で２位になりました。」

全体ミーティングで話すことは緊張します。でも、話をしっかり受け止めようとする子どもたちでした。お互いのことをより分かってもらえたようです。

お土産を子どもたちが探している時、ボランティアの方が「『結婚している？』とたずねられたのよ！」「私は、『４０代？』ときかれちゃった。」という話もありました。子どもらとボランティアさんとの交流も深まっていました。みなさん、ご協力をありがとうございました。

寄　稿　　伊東市では、なぜ37名の待機児が減らないか　　加藤好一

伊東市ではなぜ待機児が３７名もいるか。市立保育園の定員が一杯なのでしょうか。いいえ。現在、５つある伊東市の公立保育園は全て定員割れしています。

ならば、なぜ定員に達するまで入園させないのか。それは、保育士の数が少ないからです。もし、あと６人保育士を増やせば待機児２０人が一気に解消できると試算されています。

なぜ保育士のなり手が少ないのか。ここで伊東の市立幼稚園・保育園の職員に関する市の資料を見てみましょう。

伊東市	正規職員	臨時職員	臨時の割合
幼稚園教諭	４２人	７人	１４％
保育士	５６人	２１人	２７％

まず、保育士の２７％を臨時職員が占めていることに気づきます。４人に１人以上の割合です。

では、もっと正規職員を増やせばいいではないか。その通りですが、今年度も「熱海市程度―５名・伊東―若干名」と募集人員が少ないのです。なかには伊東の人が熱海に採用され、通勤している例もあるそうです。（人口は伊東市約６万９５００人・熱海市約３万７０００人）

さらに、近年は臨時職員の応募自体も増えていません。そこでその時給を調べると１０８０円でした。８時間働いて１日８６４０円で身分は不安定。これで若い人が進んで応募するでしょうか。低コストの臨時職員の採用で保育士不足を補うやり方は限界にきていると思います。

今年度、伊東市は５歳児の保育料を無料としました。かかる費用は４４５０万円です。しかし、低所得の世帯は既に減免されているため、高い保育料を出していた高所得の世帯ほど減免額が大きくなって、いっそう恩恵を受けることになります。

この４４５０万円で正規保育士を増やせば、伊東の待機児は大きく減るでしょう。また、前市長が収賄したと疑われる１３００万円を投入するだけでも数人の保育士が増やせます。

このように、待機児解消問題に関しても、問われているのは予算の少なさではなく、予算を活かす政治の在り方だということが分かります。

(以上)

【お断り】前号に続き内容がネットワーク情報と連動していますので合体版としてお知らせさせていただきます

安倍九条改憲 NO！憲法を生かす 3000 万署名の成功を！

市民アクション通信

No.8
2018.8.23

発行 ＝ 安倍九条改憲NO！伊東市民アクション

署名集約先：伊東市職労付　〒414-0046 伊東市大原 2-1-1　Tel.0557-37-9134　Fax.0557-37-1347

暑い夏に、熱いコールが響きました！

８月１９日（日）１４時から、観光会館前に３５人の方が集まってスタンディング・アピールを行いました。今月は日曜日とあって普段参加できない市職労組から青年層を含め１７人の参加があり、いつにも増して賑やかで活気のある行動となりました。

『私たちは二度と赤紙を配らない』と旗やポスターを掲げたのは市職労組の組合員。自治体職員が住民を戦争に送り出す役割をしてきた苦い経験をもとに、「９条改憲・戦争法 NO！」を静かにアピールしました。スピーチでは、市民アクションに参加する各団体から４人の方がマイクを握りました。「平和と人権」市民ネットワークの三好さんは、自民党の杉田水脈議員による「同性カップルは生産性がない」発言などを例にとり、国の経済や国家そのものにとって有益かどうかという、新自由主義と国家主義の日本的な結合を批判し、日本会議をバックとした安倍改憲の企みを打ち砕こうと力強くうったえました。

行動の最後は、「戦争する国絶対反対」「憲法無視する政治家いらない」「憲法かえるな、政治をかえろ」「安倍政権は今すぐ退陣」など元気なコールで「１９日行動」を締めくくりました。

新しいリーフレットができました

改憲の危険性を、わかりやすく親しみやすく改訂して第２弾の宣伝リーフを作成しました。題して「ガンコちゃんと徳次郎さんの井戸端けんぽう談義」です。学習に、署名に幅広く活用ください。必要な方は事務局までご連絡を。

強行採決から3年
この日を忘れない

戦争法廃止・9条守れ！

19日大行動

9月19日(水)午後2時
観光会館前テラス集合

市街地をパレードします
詳しくは別添のチラシを